

一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 第5回理事会議事録

日 時：令和元年 8月25日（火）19：00～

場 所：Zoomでの開催

出席者：大澤会長 松沢副会長 中沢副会長 菅野理事 小沼理事 須田理事 坂井理事
新井理事 岡島理事 関根理事 中島理事 新井薫理事 高田理事 太田理事
関口理事 三ツ木監事 新井事務局 書記 中西

1. 開 会

県介護保険課 飯沼様 豊島様よりご挨拶

2. 会 長 挨 拶

3. 総務・財政委員会の報告・検討

(松沢副会長)

①会員数報告

- ・令和2年7月末日現在の正会員数 769名 (日本協会会員数 115名)
- ・令和2年6月末日現在の正会員数 739名 (日本協会会員数 107名)
- ・令和元年7月末日現在の正会員数 925名 (日本協会会員数 128名)

26日に総務財政委員会を行い、会員数を増やせるような施策を検討

4. 学術研修委員会の報告・検討

1) 学術研修委員会の報告 (7/31)

- ・ケアプランチェックアドバイザー派遣について (菅野理事)

令和2年度は、5市町村から、アドバイザー派遣の依頼がきている。

*WEBを使用してのアドバイザー事業が出来るかどうかは、県の担当者からの回答で決めていく。訪問しての形であるなら、コロナウィルス感染対策をしての実施。3回の派遣が多いので、最初の1回は、市町村から意見の調整・流れをつかみ、2回目・3回目の訪問で実際のケアプランチェックの実施を行っていく。

*市町村向けの全体研修は、WEB研修で出来るかどうかを県の担当者からの回答待ち。(コロナウィルス感染対策の為、対面での大型な研修は避けるべき)

*アドバイザーの育成研修も検討 (対象者を誰にするか検討)

*ルール設定 (市町村で考え方や実地状況でかなり差がある)

5. 広報情報委員会の報告・検討

- 1) ホームページ改修・契約について (7/31) (須田理事)
 - ・ホームページの改修は8月中旬頃に終わり、ページ数が増える予定。
WEBで入会が出来たり、クレジット決済の手続きも出来るようになる。

6. その他

- 1) 日本協会 Web セミナー開催支援説明会の報告 (7/22) (須田理事)
 - ・Web セミナーの会場設営では、ハウリングを避けるために一つのPCで行うと音声が良い。

- 2) 日本協会 総務・組織・会員委員会の報告 (中島理事)
 - ・都道府県支部の抱える組織強化及び一本化に向けた課題検を検証し、当協会と都道府県支部と地域支部の入会の一本化促進の検討



一本化が絶対必要という都道府県支部と必要としていない支部と温度差があると思われる。都道府県支部が独自に進められることと日本協会の支援を必要とすることもあるので、どうしたら会員が獲得できるか成功事例の発信できるようになるといいのではないか。

- ・組織運営における諸課題
コロナ禍における研修の開催が支部で難しくなっている→オンライン研修を行う
- ・代議員システムの課題と整理→一票の格差はあることは課題であるが、今まで同様代議員の選出はしていく。

- 3) 群馬県保健医療計画会議在宅医療推進部会の報告 (8/18) (菅野理事)
 - ・県庁で10名、リモートで10名の参加で会議を行った。Web会議の環境が悪く、文章での意見徴収を現在行っている。

- 4) 高齢介護施策推進協議会の報告 (8/19) (中沢副会長)
 - ・7期の進捗状況を確認したうえで、第8期の計画の作成に向けた意見交換
 - ・ケアマネの質の向上を行うために、ケアプランチェックなどが盛り込まれる。

- 5) 群馬県社会福祉関係予算要望会議の報告 (8/24) (松沢副会長)
 - ・令和3年度群馬県社会福祉関係予算要望項目→オンライン研修の環境整備費およびオンライン研修開催に付随したホームページ回収に係る費用について
 - ・群馬県等への社会福祉政策の提言・要望事項提案書→オンライン研修のサテライト会場と想定される会議室等の通信環境の整備について

・群馬県等への社会福祉政策の提言・要望事項提案書→有料老人ホーム等の連絡協議会の設立支援

- 6) 令和3年度介護報酬改定等に向けた意向調査について (松沢副会長)
・意向調査を会員に向けて行った回答を集約。役員が8月31日の正午までに見て訂正等があったら、メールで回答してもらいたい。8月31日が提出期限。
- 7) 講師指導者養成研修の参加について→ 太田理事を推薦
- 8) 利根沼田介護支援専門員協議会主催 連続オンライン講座について (岡島理事)
・100名の定員で、全支部に発信。1週間で定員になって、キャンセル待ちもいる。会員優先で、新規入会者が13名いた。未納者も入金してもらおうことが出来た。オンライン研修の良い所は、会場費・講師の交通費や宿泊費がかからない。入会者を増やすために、オンライン研修を多くすることも良いのではないか。
- 9) 令和2年度 群馬県災害福祉支援ネットワーク検討会について (岡島理事)
・災害が起こってボランティアを必要としているところもあるが、コロナウィルス感染予防の面で、県外に派遣が出来ない状況。
今年度は新規の登録研修は中止されていて、活動が出来ない状況となっている。

7. 閉会

※ 次回理事会

令和2年9月17日(木) 19:00～ Web会議